

KID'S POWER

第2刊 (世帯配布)



令和7年12月23日
発刊 認定子ども園
白水保育園 園長 黒田 剛
住所 南区鶴見通1-3-11
電話 052(611)0439

2学期も心・体ともに成長した子どもたち。
今回は2学期の専門教育を通しての子どもたち
の様子をお伝えしたいと思います。

鼓笛

あやめ (5歳児)

2学期は、愛知県大会、東海大会、マーチング祭りなど数々の本番に参加致しました。まず始めに、9月28日(日)愛知県体育館にて、愛知県大会が行われ、フロアドリルを初めて多くのお客様の前で、発表する事ができました。愛知県大会とは、東海大会の前の地区予選で各団体、初めの一步として進む大会です。この最初の一步がとっても大切で「みんなで力を合わせてできた!!」という成功体験がこの先の自信や意欲へと繋がっていきます。そんな意味でも、この愛知県大会を目標に夏休みを返上して毎日コツコツと練習を積み重ねました。今年の夏も猛暑が続き、野外での練習が困難なため、練習場所には苦戦しながらも体育館を転々と変えて行いました。特に近隣の大同特殊鋼さんの体育館には大変お世話になりました。連日貸して頂ける日があると楽器を置かせて頂けたり、夏はクーラーを入れて頂いて涼しく練習をする事ができました。小さな子ども達



にとって環境はとても大切で特に夏の練習は熱中症の危険性もあるので細部に注意をし日々の変化を意識しながら天候や子ども達の体調やメンタル面や日々の変化に気を配り少しずつ丁寧に進めてきました。毎日の繰り返し練習の大切さをしみじみ感じております。昨日まで、できなかった事がある時ふと出来るようになった時の喜びは、とっても大きく、保育教諭と子ども達が、ハイタッチをして喜び合う場面も多く見られました。さて、ここで実際の練習を少しご紹介しましょう。子ども達は楽譜が読めないのに、メロディーラインの子は、先生が一音一音弾いて手の動きを覚えていきます。

バンドの子は、リズムを言葉に変え、子ども達が分かりやすい様に曲を聞かせたり、皆で歌ってみたり工夫をして取り組みました。

KID' S POWER



またカラーガードは自分の背丈より大きなポールを持って曲奏に合わせて表現しなくてはならないので、手の向きや体の使い方などに気を付けながら覚えダンスでは体の柔軟性を使ってリズムカルに踊る様に練習しました。

1つ1つのステップを踏んで、次はパートから全体の練習に入っていきます。全体では、まずは動きの練習から自分の位置を覚え、みんなでどんな形を作っているのかを理解し、どのタイミングで動くのか?を覚えていきます。そして演奏をしながら動くという段階に入っていきます。こんな地道な積み重ねで、あのフロアドリルが出来上がっているのです。

日々の練習は、子ども達にとって辛い日や苦しい日がたくさんあります。しかしどんな時も一緒に頑張っているお友達と一緒に練習をしてくれる保育教諭の存在を知って、どんなときも諦めず最後まで頑張り抜く力を養ってほしいと思います。子ども達が一人ずつ大切な役割を担ってそれぞれのポジションで輝き、一人一人が大切な存在で1人ずつ個性を引き出してくれる様、今後も頑張って取り組んでいきたいです。そして11月2日(日)東海大会が同じ愛知県体育館で行われ、体育館の都合上リハーサル等ができず一切の音確認もできず、いざ本番へと向かい、配線の不具合からピットの音がアクシデントに見舞われ

全部の音が出ず、本当に残念な思いをさせていただきました。しかし普段の練習においてどんな状況になっても演奏演技は続けるんだよ！と伝えていた為、子ども達は止まることなく最後までやり遂げてくれました。バチを落としたり、帽子なども拾わない事、プロップが倒れたり、困った事があたら、すぐに保育教諭が近くにいて助けるからね・・・と練習の中で色々なアクシデントを想定しながらの練習だったので全員で最後までやりきる姿に白水っ子の底力を感じさせてもらいました。また、本番後すぐ楽器屋さんにもきちんとメンテナンスを受け、このようなトラブルがないように細心の注意を払っていかなくてはならないと改めて感じました。そして11月15日（土）白水小学校にて運動会が行われ、体育館のようにすべての機材が使用できる訳ではありませんが、青空の元、元気にオープニングを飾りました。また先日行われたマーチング祭り東海オープンは静岡県の浜松アリーナで11月24日（月）3連休の最終日に行われ、大きなお兄さんお姉さんに混じって出演致しました。当日はLive 配信も行われ。大会とは違うマーチングを共に楽しもうというコンセプトで同じ年齢のひまわり幼稚園のお友達との交流もあり楽しい思い出になりました。



何かに挑戦しようとする時の原動力はワクワクする気持ちです。日々ワクワクした気持ちで「もっと知りたい!」「もっと学びたい!!」と主体的に興味を持って取り組むことで想像以上に効果をもたらしてくれます。これからも子ども達の心が揺さぶられるような鼓笛教育を目指して日々努力していきたいと思っております。

最後になりましたが、今年度は2月15日(日)ポートメッセなごやで行われる動くコンサートそして名古屋まつりの一貫であるナゴヤバンドマーチングウェブ2025は日本ガイシホールの改装工事の完成を待って3月14日(土)に行われます。この1年間の子どもの成長を振り返って頂き、集大成となる最後の演奏演技を是非多くの皆様に見て頂きたいと思っています。お楽しみにしてください。年長以外の保護者の皆様も応援宜しくお願い致します。



2学期は運動会に向けて旗の練習に取り組みました。今年度は子ども達もよく知っている「美女と野獣」の曲に挑戦。音楽に合わせて踊ったり、旗の上げ下ろしをしたり、少しずつ振り付けを覚えていきました。練習では、旗の角度や止める・動かすなど動きにメリハリが付くように意識していきました。暑い中で汗をかきながらも「もう一回踊りたい!」と意欲的で、体を動かすことが大好きな子ども達です。本番では可愛いケープや薔薇のモチーフをつけて楽しく踊りました。



すみれ (4才児)

メロディオンの練習を4月からはじめ、いろいろな曲に取り組んでいきました。音階を歌うことから始め、自分の楽譜を見ながら鍵盤に指を置いて動かしたり、実際に音を出して練習したりしています。繰り返し練習する中で「できた」という達成感を何度も感じる事が自信へと繋がり、積極的に練習に取り組むことができています。鍵盤を弾く時の指使いが分かるようになり、練習を重ねる度に少しずつ音色が綺麗になっています。家に持ち帰った際は、一緒に練習して聞いてみて下さいね。





ゆり (3歳児)

運動会に向けて「かわいいさくらんぼ」のお遊戯の練習を行ってきました。体を動かす事が大好きな子ども達は、踊りを楽しんで覚えています。最初は手の振りが小さかったり、照れくさそうにしていたのですが、練習を重ねる事で自信もつき、手を伸ばしたり足を動かしたりジャンプしたり、ひとつひとつの動きが上手になってきました。

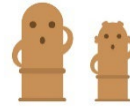


造形



あやめ (5歳児)

2学期は、世界児童画展、全国教育美術展に向けて絵を描きました。絵本、写真、図鑑を見ながらイメージを膨らませ、細部にまでこだわりました。その他にも、版画の原画作りを経験し、パーツを組み合わせて自分の顔を作りました。鼻の形、目の形など、自分の顔を触りながら楽しく制作していました。



12月3日に岡崎せかいこども美術館にてかけ、皿作りにチャレンジしました。思い思いに形を切りながら製作し、楽しそうでした。造形展にて展示予定です。お楽しみに。

すみれ（4歳児）

2学期は、各グループに分かれて絵画や貼り絵、版画を行いました。クレヨンや絵の具を使って、動物や乗り物を描き、子どもたちの想像力あふれる作品となりました。外部の先生に来ていただき造形活動もしています。造形展に向けて、様々な材料や技法を取り入れながら少しずつ制作をしています。テーマはディズニーで「モアナと伝説の海」です。

また、毎月行っている折り紙制作では、季節に応じ、作品を工夫しています。また、色塗りをした後ハサミで切る紙工作も楽しんで行っています。作った後は、遊んで持ち帰っています。これからも、子どもたちが楽しいという気持ちを大切にしながら取り組んでいきたいと思ひます。



ゆり (3歳児)

2学期は造形の先生と染め物を作りました。障子紙に自分の顔をクレヨンで描き、三角や四角にジャバラ折りをして、たくさんの色のなかから好きな色の染料を3色選び保育者と一緒に染めました。紙を広げると「色が混ざった」「きれい」と嬉しそうなお子様達でした。



また、毎月季節に合わせた折り紙製作を行っています。折り紙は角と角をしっかりと合わせるよう伝え、一生懸命自分たちで取り組んでいます。難しい折り方のソフトクリーム折りにも挑戦しました。ハサミを使ってパーツを切ったり、作った折り紙をのり貼りして一つの作品にしています。



1月の造形展に向けて“シュガーラッシュ”をテーマに作品づくりをしています。様々な素材や技法を使い、楽しんで作品づくりをしていきたいと思っています。



＜ 令和7年度名古屋市環境白書表紙絵 入賞作品 ＞

佳作



「カメの背中の上でつりしている」
岡井 花菜多 (5歳児 あやめ)

入選



「サメとイルカとカニとうなぎとカメと
みんなでおにごっこ」
松村 朔 (5歳児 あやめ)



「うみであきちゃんとカニと遊んでる」
村田 滉奈 (5歳児 あやめ)



「うみのおともだち」
白坂 美香 (4歳児 すみれ)

英会話

あやめ (5歳児)



毎週水曜日、チャーリー先生から英会話を教わっています。日本語をほとんど使わないレッスンに、1学期中は少し戸惑った様子を見せていましたが、今は“Mistakes are OK! (失敗は大丈夫!)”のルールを元に、頑張っています。



2学期はスポーツ、クリスマスバージョンで楽しく英語を学んでいきました。カードゲームやボールゲームを通して、クリスマスにまつわるいろいろな単語を覚えていながら、サンタチームとスノーマンチームに分かれての白熱した対決を繰り広げました。勝ったチームからは大歓声が上がリ、団結力も芽生えてきた様子です。発表の場では、まだまだ自信が持てず声が小さくなってしまったり、緊張で分からなくなってしまったりする子もいますが、お友達やチャーリー先生に助けられ、少しずつ覚えていきます。3学期も楽しく英語に関わっていきたいですね。

すみれ (4歳児)

2学期は発音の基本やゲームに取り組んでいます。ハロウィンパーティーやクリスマスパーティーなどの季節を感じられる企画もあり、毎週楽しく英会話を行っています。

野菜や果物など身近な物の単語を繰り返し発音して覚え、Blue チームと Yellow チームに分かれてゲームを行っています。Poteto (じゃがいも) や Tomato (トマト) などの聞いたことあるものから、Eggplant (なす) などの難しいものまであり興味津々で覚えていました。



ハロウィンやクリスマスに関連する単語も、目を輝かせながら覚えていました。

ゲームもカードやボールなどを使ったりと、子どもたちが楽しんで取り組めるようになっていきます。毎回白熱しており、負けてしまい悔し涙を流してしまうこともあります、「次こそは！」と諦めず頑張っています。



また、単語だけではなく It's —. It's a —. (これは—です) と文にして答えたりもしました。文章のなかに“a”をつける時、つけない時も区別がして答えることも教えてもらいました。3学期もゲームや歌を通して英語に触れながら楽しく活動していきたいと思います。

ゆり (3歳児)

毎週水曜日は、チャーリー先生と一緒に英会話を行っています。毎回、曜日・その日のお天気(晴曇雨)の発音ができるように練習をしています。最初はA~Zや数字を覚えます。” Stand up” “Sit down” などの単語を聞き、“立つ” “座る” と動いたりしながら、英語に興味を持てるよう曲に合わせて体を楽しく動かしました。



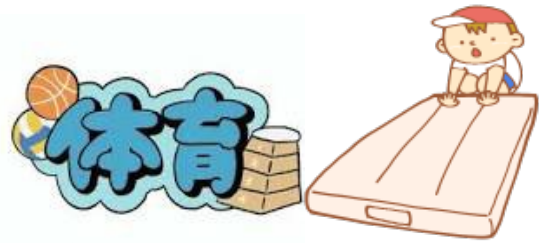
単語ゲームでは毎回違うゲームで子どもたちの興味をひき、発音した果物や野菜のカードをピコピコハンマーで取りに行ったり、机の上のカードを取りに行ったり、ボールを投げて当てたりと様々なゲームに楽しそうに参加しています。

「It's~,」と 文章でも言えるよう練習しています。



『ハロウィン』のときは雰囲気を変えて、ホールに飾りつけをし、音楽をかけながらより楽しくゲームを行っていました。いつもとは違う雰囲気で子どもたちもワクワクした表情を見せていました。次々と新しい単語が増えていきますが楽しく取り組んでいます。

3学期も元気に英会話に参加してほしいです。



あやめ (5歳児)

鼓笛中心の生活の中、合間に少しずつ組体操、リレーを練習しました。

今年の組体操は、スキマスイッチの「逆転のトリガー」に合わせて組み体操にチャレンジしました。「自分の場所は鼓笛のポイントと色分け積み木を活用し、友達同士で場所を確認しながらできるようにし、声を掛け合って行う姿が見られました。

腕の力がなくできなかったことや、バランスがとれなかったことなど、たくさんの課題がありましたが、練習を積み重ねることで、できるようになりました。2人組、3人組へと増えていくと、一人では出来ないことに挑戦することで協力して形をつくる事を学び、仲間で考えることもできるようになりました。また、外開催と言う事で外遊びから裸足に慣れ、膝当て、手袋の着用しました。



KID' S POWER

運動会当日は、大勢の方々に見守られ、これまで練習してきたことを堂々と素晴らしい演技をする姿が見られました。中でも最後の全体演技。みんなで協力し成功させる事が出来ました。運動会を通して頼もしさが増したように思います。またリレーはバトン渡しゲームからはじまり、リレーへと少しずつ移行していきました。チーム分け、練習を重ねるに従って、勝敗へのこだわり、チームとしてどうして負けるのかなど話す声が聞こえてきました。みんなで様々な思いを抱きながらもやり遂げる事ができました。この思いをぜひ様々な場面において生かして欲しいです。

3学期は、ドッジボール大会に向けて練習をはじめていきます。

はじめは内野、外野の入る、出るというルールを1つの四角を使って学び、だんだん発展することで、集団ゲームのルールを学びながら友達との関係も深めてほしいものです。

これから寒さも厳しくなりますが、積極的に運動活動を取り組み、体力づくりに励んでいきたいと思っています。



すみれ（4歳児）

2学期は、運動会に向けてパラバルーンの練習に取り組みました。

まずはバルーンの持ち方から引っ張り方など…一つ一つみんなで確認しながら覚えました。

最初はバルーンを引っ張る力が弱く手が離れてしまったり、技がなかなか覚えられずに間違えてしまったりと苦戦しました。



また、縄跳びにも挑戦しました。初めて縄跳びをする子が多くいましたが、“マント・エプロン”と縄の動かし方をすぐ覚えて上手く縄を動かす事ができていました。連続飛びも何回も引っかかっていましたが、諦めずに練習すると、ほとんどの子が上手に飛んでいました！ぜひお家でも縄跳びして下さいね。これからも楽しみながら参加できるように心がけていきたいと思います。

ゆり (3歳児)

2学期は「運動会の練習」「様々な運動」「マット運動」

運動会でのかけっこでのポイント①構える②両手をしっかり振る③前を向いて走る を教えてもらい、本番に向けて気持ちも高まっていました。他にも、足をそろえてグージャンプで台に乗り、転ばないようにジャンプで降りる運動や、不安定なマットの上でバランスを取ったりと足の力やバランスなどの体の使い方を教えてもらいました。



園庭にコーンを置き、全力で走ったりジャンプしたり、ケンケンしたりと、のびのびと体を動かしていました。約束をしっかりと守りながら楽しく行う事が出来ました。

これから一段と寒さが増してきますが体操の先生に教わった運動で体力作りに励んでいきたいと思ひます。



ピアジェ

あやめ（5歳児）



2学期は3つの単元に取り組みました。その中の一つ、むしのおみせやさんは、中間の性質を発見することによって、少しずつの変化に気づき、連続的思考が芽生え、小から大へまたは大から小へといった系列が可能になるというものです。色の濃さ、高さ、大きさをいろいろな食べ物に見立てて考えていきます。「～よりも小さいけれど～よりも大きい」というように、文章での言語表現も身に付いていけるよう取り組んでいます。



すみれ（4歳児）

一学期に比べ、恥ずかしさよりもみんなの前で、発表したい、自分の意見を聞いてもらいたいという気持ちが強くなり、みんなに聞こえるように、大きい声で発表しようとするのがふえてきました。シール操作も、色々な発想が出てきて楽しく取り組んでいます。貼る位置が友達と違っていても、様々な意見があるんだということに気づく機会にもなっているようです。

最後は答え合わせをしながら、違っている子はもう一度考え、自分の力で導き出すことで、自信にもつなげていきたいです。「できたー！」と、自分の考えと合っていた時の子どもたちの反応はとても嬉しそうで、毎回楽しく取り組んでいるようです。以前よりも積極的に発言しようとする子が増えてきて、自主的に発表出来るようになりました。3学期は、就学に向けて大切な時期となります。ピアジェを通し、自分なりの発見や自分の考えを発言する力、集中して取り組む力をこれからも伸ばして行ってほしいと思います。





これからも、ピアジェを通し子どもの豊かな感性を大切にしながら、時には立ち止まって考え、発表することでさらに自信をつけていって欲しいと思います。

ゆり (3歳児)

ピアジェの楽しさを少しずつ感じ始めてきた子ども達。2学期は「色と形による分類」「色と動物の順列」「見かけの大小関係」の単元のペタペタシールあそびに取り組みました。シールあそびを行う前に、それぞれの単元の考え方を理解するために導入教材を使って考えたり、クイズを出して考えあったりとあそびながら楽しく取り組んでいます。



ピアジェでは、みんなの前で自分の考えを発表する機会を多く取り入れています。初めは恥ずかしがったり、大きな声でなかなか発言が出来なかった子も、回数を重ねるうちに、自信を持って発表できるようになってきたり、自分の思いを文章として伝えようと頑張っています。時には子どもらしい発想や発言に驚くこともありますが、3歳児らしい可愛い意見に気持ちが和む事もあります。これからも自分の意見に自信をもって伝えることが出来るように導いていきたいと思ひます。

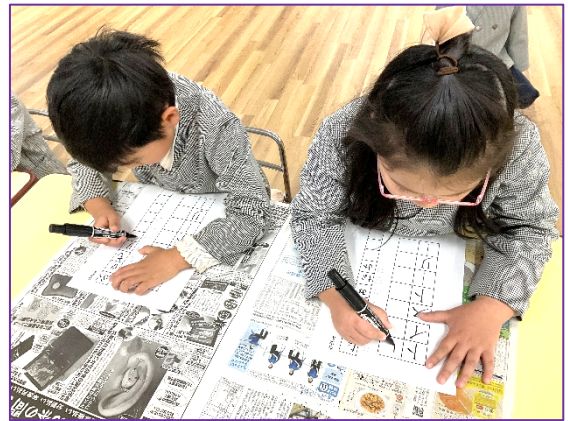


ドーマン



あやめ (5歳児)

あやめ組では、1学期に引き続き楽しくドッツカード、ピッツカードを覚えていきながら、就学に向けてひらがなの習得に特に力を入れてきました。鼓笛との両立でしたが、日々の8ノートや製作で取り組むことで、少しずつ覚えられるようになってきました。小学校までにひらがなの読み方はもちろん、丁寧に文字を書けるよう頑張っていきたいと思ひます。そのためにも、書くことの喜び、手紙などでやり取りする楽しさを大切にしたいと思ひます。

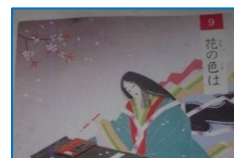


すみれ（4歳児）

2学期は、国旗や百人一首、名古屋市の区の名前のピッツカードに取り組みました。

百人一首では、現代とは違う言い回しと違うため苦戦していましたが、毎日、繰り返し聞くことで、少しずつ覚え、答えられるようになりました。名古屋市では、保育園のある南区、レゴランドのある港区、熱田神宮のある熱田区などと覚えていました。

ひらがなカードでは、はじめた時よりも随分と読めるようになってきました。字が読めるようになると、給食の献立が分かり、絵本や友達の名前などのひらがなを読んだり視野が広がったことでとても嬉しそうにしています。



ゆり（3歳児）

2学期は国旗・働く車・海の生き物を行いました。身近な車や海の生き物など、カードに興味をもって集中して取り組んでいます。長い名前のカードも覚えて言えるようになってきました。



ドッツカード・漢字カードと子ども達によって得意なカードや苦手なカードと様々です。また最近では平仮名カードも取り入れ、毎日の積み重ねを大切に色々なカードに取り組めるようにしています。

たんぽぽ (2歳児)

2学期は、昆虫、働く車(船)、動物(犬)のピッツカードと1～10、11～20、21～30のドッツカードを行いました。

ピッツカードの昆虫や動物(犬)に興味を持ち名前を言っていました。働く車では後半になると、長い名称も覚え言う子が増えてきました。ドッツカードの1～10のカードは覚えるのが早かったです。3学期も新しい種類のピッツ、ドッツカード、ドーマン絵本、漢字カードに取り組んでいきたいと思っています。



ちゅうりっぷ (1歳児)

2学期のピッツカードは、「動物」と「体」「野菜」のカード、ドッツカードは「11～20」のカードに取り組みました。

1学期に比べ、少しずつ落ち着いて見ることが出来るようになってきました。知っている動物が出てくると名前を言ったり指を差して嬉しそうでした。

今後も日々の生活の中に取り入れ、集中して取り組めるように進めていこうと思います。

